

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.5(2023/10)

【追加機能】

1. バージョン管理にプリンタのバージョンを表示

【不具合修正】

1. 印字終了時にプリンタエラーのシステム異常が発生することがある
2. その他、軽微な不具合修正

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.4(2023/8)

【不具合修正】

1. 再生画面で記録を開始しても記録画面へ遷移しない
2. 再生画面で記録データを選択されていない状態で、PRINT キーを押すと、PRINT キーが点灯状態を維持し続ける
3. サンプリング速度 2kS/s 以上、かつウィンドウ記録で記録を行う場合、記録画面の YT 波形が表示されないことがある
4. カーソル間印字中に記録が停止すると、PRINT キーが点灯状態を維持し続ける
5. 遠隔操作画面(Web ブラウザ)でカーソル間印字をする場合、コントロールバーが「CURSOR」になっていないと印字できない
6. その他、軽微な不具合修正

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.3(2023/6)

【不具合修正】

1. SSD 記録またはメモリ記録で記録した記録データが破損し、再生できないことがある

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.2(2023/5)

【改善機能】

1. 操作履歴にペンレコ開始/停止、フィード開始/停止を追加

【不具合修正】

1. 再生モードでカーソル機能を使用できない記録データがある
2. コントロールバーのアノテーション印字キーと、印字テキストの印刷キーで YT 波形上にヘッダ、アノテーション、フッタを印字できない
3. 印字またはフィードを行った後、1 時間 20 分以上放置してから短いフィードを行うとプリンタエラーになる

4. サンプリング速度「Ext.」で、同期クロック信号を入力しないまま 1 時間 20 分以上放置すると、同期クロック信号を入力しても印字しない
5. WEB ブラウザの RA3100 操作パネル STOP キーでカーソル間印字を停止できない

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.1(2023/3)

【改善機能】

1. 表示最大/表示最小の設定範囲を測定レンジの 10 倍に変更

【不具合修正】

1. 波形反転 ON のチャンネル表示最大/表示最小を通信コマンドで変更すると符号が反転する
2. チャンネル表示設定コマンドで波形反転パラメータが無い時にエラー応答する
3. 記録設定のインターバル時間を 1 日から 0 日に変更すると UI アプリが不正終了する
4. 記録設定の記録モードをインターバル記録から通常記録に変更した時に、不正な記録時間が表示されることがある
5. RA30-104 (2CH AC ひずみモジュール)の簡易ブリッジチェックの状態が正しく表示されない
6. メンテナンス画面でプリンタの状態が正しく表示されない
7. 記録時間 1 秒以内の記録を行うと記録が正常に終了しないことがある
8. その他、軽微な不具合修正

RA3100 ソフトウェア Ver.1.4.0(2022/12)

【追加機能】

1. 新規モジュールの対応
 - RA30-104 2ch AC ひずみモジュール
 - RA30-107 2ch 高電圧モジュール
 - RA30-108 2ch 周波数モジュール
 - RA30-109 2ch 加速度モジュール
2. 波形反転機能
測定値の正負を反転して波形とデジタル値を表示します。
3. Web サーバ機能
パソコン等の Web ブラウザからリモートで本体の画面表示と操作が可能になります。

4. モジュール更新機能

本体のみで装着されているモジュールを更新します。

5. 通信コマンド

- E17:TRIG 出力コマンド
- E18:MARK 出力コマンド
- E19:PRINT 制御コマンド

【改善機能】

1. 数値入力で接頭語の選択を追加
k、m 等の接頭語を付けて数値を入力することができます。
2. 印字開始/停止の応答時間

【仕様変更】

1. 通信コマンドの変更
 - ACK 応答
応答タイミングの変更
 - S30:チャンネル表示
波形反転機能追加に伴いパラメータ P12 の追加
 - S32:物理量変換
パラメータ P4～P9 のデータ範囲の変更
 - I05:RA3100 ステータス取得
ACK 応答の応答内容の変更

【不具合修正】

1. バックライト自動 OFF 機能の削除
2. サンプリング速度「20S/s(紙送り速度 2mm/s)」以下で長時間印字し続けると、稀に印字が停止することがある
3. RA30-112 リモート制御モジュールの PRINT IN 信号でペンレコ印字を開始すると印字の時間軸に「0」が印字されない事がある
4. 物理値変換を用いるとスケール値印字のゼロ点位置が正しい位置に印字されない
5. 物理値変換でゲインが負数の場合、YT 波形、トリガ閾値線、検索閾値線が正しく表示されない、および表示最大、表示最小が入力できなくなる
6. 1GByte 以上の記録データ、かつサムネイル倍率が「1/全体」の場合、サムネイルが表示されない
7. 記録終了後の再生画面でカーソル値が正しく表示されないことがある
8. カーソル A、B 間のサンプル数が多い場合、AB 間の最大値、最小値、平均値が表示されない

9. サマータイムが ON の場合、記録設定の開始時刻が正しく設定されない
10. その他、軽微な不具合を修正